



名秘渉第 86 号  
平成 29 年 9 月 22 日

名護市議会議長  
屋比久 稔 殿

名護市長 稲嶺 進 

市民意見交換会における要望等への報告について

平成 29 年 5 月 29 日付け名議第 116 号に報告のありました市民意見交換会における要望等については、別紙のとおり回答いたします。

## 別紙 1

### 要望事項

平成 34 年度名護市内通学区域の見直し時期を前倒しで検討していただきたい。

### 回答

#### 【学校教育課】

屋部小学校は今後の推計のとおり増加していくと、平成 33 年度には現在の教室数では、足りなくなることが予測され、現在、教育施設課において屋部小学校の敷地拡充及び新たな教室等の建設の検討を行っているところです。

学校教育課におきましても、屋部小学校の増築検討と平行して、児童の急増への対応の在り方について通学区域の見直しを含め、他に方策はないか、あらゆる選択を考えて、名護市において何がベストな選択なのか検討して行きたいと考えております。

要望につきましては、長期的な視野から検討すべき事案でありますから、今後とも思慮してまいります。

## 別紙 2

### 要望事項

市道の維持管理（街路樹落葉の処理）について早急なる処置対応を行ってほしい。

### 回答

#### 【維持課】

要望内容について、平成 29 年 6 月 7 日に港区長、6 月 8 日には城区長と調整を行いました。両区長とも市道名護 1 号線の樹木落葉用の集積ボックスの設置及び落葉前の樹木剪定を行ってほしいということでありました。維持課としましては、落葉前の 12 月頃に港区・城区と再度、調整を行いながら集積ボックスの設置と樹木剪定を実施する考えであり、両区長からも了解を得ています。

#### 【建設土木課】

名護市道路整備プログラムは、計画期間を平成 27 年度から平成 36 年度までの 10 年間と設定しており、プログラムの見直しについては計画されている路線の整備がある程度進んだ時期、若しくは計画期間の終盤期に実施していく考えであります。